

目黒区子ども・子育て応援基金（仮称）の創設について

1 基金創設の経緯

区の子育て支援施策は、目黒区子ども総合計画（平成27～31年度）に基づき、施設整備や事業充実について計画的に推進しているところである。

計画では保育所の待機児童解消をはじめ、学童保育クラブの需要増への対応、子どもの貧困への対応など喫緊の課題も多く、特に施設整備については財源確保が大きな課題となっている。

このような状況の下、昨年度、イオン株式会社から、区政に貢献できるよう連携・協力の申し出があり、包括連携協定を締結した。目黒区のご当地WAONカードが発行され、カード利用額の一部を区の子育て支援のための寄付金として受領することになった。

また、区内の子供服の事業者からは、店舗に募金箱を設置し、集まったお金を区の子育て支援施策のために寄付したいとの申出や、他にも区民からの子育て支援についてお金を寄付したいとの申出が複数寄せられている。

こうした状況を踏まえ、広く区民等からの子育て支援のための寄付金の受け皿として「目黒区子ども・子育て応援基金（仮称）」（以下、「基金」という。）を創設し、子育て支援施策を推進する。

2 基金の目的

子ども、子育てを応援し、次世代を担うめぐろの子どもたちの元気でいきいきとした健やかな成長に資するため、目黒区子ども・子育て応援基金（以下「基金」という。）を設置する。基金の寄付金については、「目黒区子ども総合計画」に基づいた子育て支援の施設整備や事業の充実に活用する。

3 基金の積立

次の資金を、基金に積み立てる。

- (1) 区民等からの子育て支援事業等への指定寄付金
- (2) 目黒区のご当地WAONカードの売上金からの寄付金

4 基金の管理

寄付金を積み立てる基金の管理は、子育て支援部子育て支援課で行う。

5 今後の予定

平成29年 9月 第三回定例会 基金条例（案）提案
10月1日 施行、ホームページ等で周知

以 上